

仕 様 書

1 業務名

令和7年度環境教育に関する校外学習用バス手配業務

2 業務の目的及び内容

持続可能な社会の実現に向け、環境問題について関心を高め、理解を促すためには、体験を通じて環境への興味や親しみを覚えることが重要となる。特に子どもの頃に体験したことは、生涯における環境に対する価値観の形成に大きな影響を及ぼす。

本業務では、小中学生に環境教育・学習の機会を与えるため、環境関連施設の見学や体験学習を行うための校外学習用バスを手配し、小中学校に貸し出す。

3 業務内容

(1) バスの手配

ア 「平成26年3月27日付け北海道運輸局公示第127号(令和6年3月1日一部改正)一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について」の内容を厳守すること(下限値未満の見積額の場合は、入札の対象としない。)

イ 校外学習用バス利用校(以下「利用校」という。)が指定した日時、場所に、指定した台数のバス及び運転手を手配し、運行すること(別添1の利用人数及びバス台数を確認し、利用校と調整の上、適宜対応できるようにすること。)

利用校が指定した校外学習の場所まで教員、児童・生徒等を乗車させ運行し、利用校が指定する降車場所に戻るまで業務を遂行すること。

ウ バスの貸出実施期間は、令和7年10月20日(月)から同年12月12日(金)まで(土・日・祝日を除く。)とする。別添1のとおり、大型バスの貸出台数は64台、延べ利用時間は558時間、延べ走行距離は4,320km(時間、距離ともに回送、点呼点検を含む。)を見込んでいる。見積に当たっては、上記の設定時間・距離によって、総額を計算すること。

※別添1の数量は予定であり、その数量の発注を保証するものではない。

また、別途委託者から依頼があった場合は、その都度調整し、バスを手配すること。

(2) 利用校との日程調整

ア 初期調整

別添1に記載されている利用校の希望日及び希望時間について確認し、業務受託後速やかに各利用校へ連絡の上、全利用校の校外学習日及び時間を決定すること(入札時の段階において、手配日に運行できるようバスを確保すること。)。なお、やむを得ず利用校の手配日に配車が困難な場合は、利用校と適宜調整の上、日程を変更すること(別添1に候補日を掲載)。

上記により決定した各利用校の日時について、委託者へ報告すること。

※ 別添1のデジタルデータは、必要であれば委託者から提出を受けること。

イ 事前調整

上記3(2)アにおいて決定した校外学習日の原則14日前までに、利用校から「環境教育に関する校外学習用バス貸出 個別票」(様式1)の提出を

受けること。なお、14日前までに提出がない場合は、利用校へ連絡の上、利用の有無も含めて確認すること（キャンセルの申し出があった場合には、様式1の個別票にその旨記載してもらうこと。）。

また、その写しを校外学習日前までに委託者へ提出すること。

※ 提出はFAX・メール等の使用を可とする。

(3) 校外学習の実施

ア 校外学習当日は、予定場所及び予定時刻に遅参なくバスを配車すること。
また、やむを得ない事情により配車場所及び配車時刻の変更がある場合は、速やかに利用校及び委託者に連絡すること。

イ 校外学習当日は、利用校から提出される「環境教育に関する校外学習用バス貸出 利用時間等確認票」（様式2）に、出庫から帰庫までに要した時間及び走行距離を記入すること。

ウ 校外学習中のバスの異常時には、短時間で代替のバスを手配できる体制を整えること。

エ 小中学生にとって効果的な環境教育の体験学習の機会となるよう、十分に配慮すること。

オ 感染症対策として、必要に応じて定期的な換気や消毒など予防対策を徹底し運行すること。

(4) 業務報告

令和7年10月20日（月）から同年12月12日（金）までのバスの貸出状況（貸出校数、貸出時間及び走行距離）をまとめ、別添2「業務内容内訳書」により速やかに委託者に報告すること。

バスの貸出時間及び走行距離は、利用校及び受託者が記載する「環境教育に関する校外学習用バス貸出 利用時間等確認票」（様式2）において決定する。

この貸出状況のまとめを委託者と受託者双方が確認した後、受託者からの請求に対し、委託者が代金を支払うものとする。

※【貸出時間及び走行距離の計算について】

利用校ごとの合計貸出時間（台数×貸出時間）と合計走行距離（台数×走行距離）を計算する。各利用校のバス1台ごとの実績で、1時間未満の代金については、30分以上は1時間に切り上げ、30分未満は切り捨てとし、また10キロ未満の走行距離については、10キロに切り上げる。なお、バス1台の走行時間（出庫から帰庫までの時間）が3時間未満の場合は、走行時間を3時間として計算する。

貸出時間：出庫から帰庫までの時間に点呼・点検の時間（2時間）を足した時間

走行距離：出庫から帰庫までの距離

※【バスの出庫・帰庫場所となる営業所について】

札幌市近郊を基本とし、可能な限り最短距離・最短時間で全行程を終了できるよう努めること。なお、実際の配車に当たり、やむを得ず遠方の営業所からの配車となる場合は、事前に委託者と十分に協議し、委託者の承諾を得ること。

※【バスの出庫・帰庫場所となる営業所を経由せず、本業務外の業務に従事する場合】

本業務におけるバスの回送については、学校と車庫との行程にかかる貸出時間及び走行距離を支払いの対象とし、学校と本業務外の場所との行程については対象としない。

※【高速道路料金及び駐車料金について】

高速道路料金や駐車料金等、本業務以外に係る経費については利用校負担とし、利用校へ別途請求すること。

4 特記事項

(1) 受託者は、「一般貸切旅客自動車運送事業」の許可を得ているか、もしくは

は業務に対応した「旅行業」に登録している者であること。

- (2) バス運行会社は、公益社団法人日本バス協会に加盟し、関係法令を遵守すること。

5 疑義の解釈

この仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合の当該業務の細目については、委託者と協議を行い、その指示を受けなければならない。

6 その他

- (1) 受託者は、業務遂行上の詳細な内容について委託者と十分な打ち合わせを行い、承認を受けること。
- (2) 原則として、本業務の全部又は一部を第三者に委託してはならない。
- (3) この契約による業務を処理するに当たって、事故等の賠償責任が発生した場合は全額受託者負担によるものとする。
- (4) 本業務の履行においては、駐停車時のアイドリングストップなどのエコドライブを実践し、環境負荷の低減に努めること。
- (5) 利用校への送迎を含め、安全運転を心掛け、事故防止に努めること。
- (6) 本業務においては、道路運送法等を遵守すること。

7 業務の履行期間

契約の日から令和7年12月26日（金）まで

8 業務担当者

環境局環境都市推進部環境政策課 阿部、谷内
TEL:011-211-2877 FAX:011-218-5108

別添1

別添1

[illegible]

【業務内容】

姓 名 令和7年度「環境教育に関する校外学習用バス手配」 (月)

月 日	学 校 名	台 数 (a)	走行距離			点呼・ 点検時間	実貸出時間(e) (出庫～帰庫)	貸出時間	
			実走行距離(b) (出庫～帰庫)	運賃計算 走行距離(c)※1	運賃計算走行 距離×台数(a×c)			運賃計算 貸出時間(f)※2	運賃計算貸出 時間×台数
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
		台	km	km	km	2 時間	時間	分	時間 分
合計校数	校		合計			km	合計		時間 分

※1 (b)に対し10km未満は10kmに切り上げる
 ※2 (e)に対し30分未満は30分に捨て、30分以上は1時間に切り上げる

氏名	住所
山田 太郎	東京都中央区
田中 花子	東京都品川区
佐藤 一郎	東京都目黒区
鈴木 健二	東京都目黒区
高橋 三郎	東京都目黒区
中村 四郎	東京都目黒区
小川 五郎	東京都目黒区
大野 六郎	東京都目黒区
山本 七郎	東京都目黒区
佐々木 八郎	東京都目黒区
渡辺 九郎	東京都目黒区
森田 十郎	東京都目黒区
石川 十一郎	東京都目黒区
山口 十二郎	東京都目黒区
水野 十三郎	東京都目黒区
木村 十四郎	東京都目黒区
高木 十五郎	東京都目黒区
山崎 十六郎	東京都目黒区
佐々木 十七郎	東京都目黒区
渡辺 十八郎	東京都目黒区
森田 十九郎	東京都目黒区
石川 二十郎	東京都目黒区
山口 二十一郎	東京都目黒区
水野 二十二郎	東京都目黒区
木村 二十三郎	東京都目黒区
高木 二十四郎	東京都目黒区
山崎 二十五郎	東京都目黒区
佐々木 二十六郎	東京都目黒区
渡辺 二十七郎	東京都目黒区
森田 二十八郎	東京都目黒区
石川 二十九郎	東京都目黒区
山口 三十郎	東京都目黒区
水野 三十一郎	東京都目黒区
木村 三十二郎	東京都目黒区
高木 三十三郎	東京都目黒区
山崎 三十四郎	東京都目黒区
佐々木 三十五郎	東京都目黒区
渡辺 三十六郎	東京都目黒区
森田 三十七郎	東京都目黒区
石川 三十八郎	東京都目黒区
山口 三十九郎	東京都目黒区
水野 四十郎	東京都目黒区
木村 四十一郎	東京都目黒区
高木 四十二郎	東京都目黒区
山崎 四十三郎	東京都目黒区
佐々木 四十四郎	東京都目黒区
渡辺 四十五郎	東京都目黒区
森田 四十六郎	東京都目黒区
石川 四十七郎	東京都目黒区
山口 四十八郎	東京都目黒区
水野 四十九郎	東京都目黒区
木村 五十郎	東京都目黒区
高木 五十一郎	東京都目黒区
山崎 五十二郎	東京都目黒区
佐々木 五十三郎	東京都目黒区
渡辺 五十四郎	東京都目黒区
森田 五十五郎	東京都目黒区
石川 五十六郎	東京都目黒区
山口 五十七郎	東京都目黒区
水野 五十八郎	東京都目黒区
木村 五十九郎	東京都目黒区
高木 六十郎	東京都目黒区
山崎 六十一郎	東京都目黒区
佐々木 六十二郎	東京都目黒区
渡辺 六十三郎	東京都目黒区
森田 六十四郎	東京都目黒区
石川 六十五郎	東京都目黒区
山口 六十六郎	東京都目黒区
水野 六十七郎	東京都目黒区
木村 六十八郎	東京都目黒区
高木 六十九郎	東京都目黒区
山崎 七十郎	東京都目黒区
佐々木 七十一郎	東京都目黒区
渡辺 七十二郎	東京都目黒区
森田 七十三郎	東京都目黒区
石川 七十四郎	東京都目黒区
山口 七十五郎	東京都目黒区
水野 七十六郎	東京都目黒区
木村 七十七郎	東京都目黒区
高木 七十八郎	東京都目黒区
山崎 七十九郎	東京都目黒区
佐々木 八十郎	東京都目黒区
渡辺 八十一郎	東京都目黒区
森田 八十二郎	東京都目黒区
石川 八十三郎	東京都目黒区
山口 八十四郎	東京都目黒区
水野 八十五郎	東京都目黒区
木村 八十六郎	東京都目黒区
高木 八十七郎	東京都目黒区
山崎 八十八郎	東京都目黒区
佐々木 八十九郎	東京都目黒区
渡辺 九十郎	東京都目黒区
森田 九十一郎	東京都目黒区
石川 九十二郎	東京都目黒区
山口 九十三郎	東京都目黒区
水野 九十四郎	東京都目黒区
木村 九十五郎	東京都目黒区
高木 九十六郎	東京都目黒区
山崎 九十七郎	東京都目黒区
佐々木 九十八郎	東京都目黒区
渡辺 九十九郎	東京都目黒区
森田 一百郎	東京都目黒区

11

環境教育に関する校外学習用バス手配 個別票

バス手配業者への提出日：令和 年 月 日

学校名		電 話		担当者	
学校所在地	〒 ー 区				
バス出発時間・場所	令和 年 月 日 : に、 下記地図の位置で出発・到着します。				
校外学習スケジュール					
時間	発着	見学場所等			
:	出 発	(各学校)			
:	到 着	見学先①	見学先： (所在地：) (備 考：)		
:	出 発				
:	到 着	見学先②	見学先： (所在地：) (備 考：)		
:	出 発				
:	到 着	見学先③	見学先： (所在地：) (備 考：)		
:	出 発				
:	到 着	見学先④	見学先： (所在地：) (備 考：)		
:	出 発				
:	到 着	見学先⑤	見学先： (所在地：) (備 考：)		
:	出 発				
:	出 発	(各学校)			
バスの駐車位置を図でお書きください。(別紙でも構いません) ※スクールゾーンになっている道路を待機場所とする場合は、バス手配業者と事前協議をお願いいたします。					備考
※目印等がある場合はお書きください。					

【備考】 1 必要事項を記入し、バス手配業者へ提出してください。

2 バスの利用時間は6時間となっております。生徒・児童の迅速な誘導等により、時間内に学習を終了するようにご配慮ください。(基本的にお申込み時の内容を記載してください)

環境教育に関する校外学習用バス手配 利用時間等確認票

バス手配業者への提出日：令和 年 月 日

学校記入欄（太枠内を記入してください）

学 校 名			
見学先	①		
	②		
	③		
	④		
貸 出 日		令和 年 月 日（ ）	
貸出台数		台	
貸出時間		（学校出発時間） （学校到着時間） : ~ :	
貸出時間等 確認者		学校担当者氏名	

バス手配業者記入欄（太枠内を記入してください）

貸出時間	往路 （出庫） （学校到着時間） : ~ :	復路 （学校出発時間） （帰庫） : ~ :
	出庫から帰庫までの時間 時間 分	
走行距離 ※トリップメーターで 確認すること	出庫から帰庫までの距離 km	
貸出時間等 確認者	バス乗務員氏名	

【備考】

学校担当者は学校記入欄に記載の上、本書をバス乗務員に提出してください。

【お問い合わせ】

札幌市環境局環境都市推進部環境政策課
 環境教育担当 阿部、谷内
 TEL 211-2877 / FAX 218-5108